

豊 建 第 5 7 5 号
平成20年10月20日

国土交通省道路局長 様

愛知県西春日井郡豊山町
町 長 鈴 木 幸 育



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（提出）

平成20年9月19日付け国道企第37号で依頼がありましたことについて、
別紙のとおり提出します。

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

本町内を通る現在事業推進中の都市計画道路は平成 7 年 12 月に道路整備説明会を行い、地元地権者に対し、平成 12 年度の事業完成を目指し、事業を推進すると説明されましたが、いまだ事業が完成しておりません。

本町は、名古屋空港の機能移転に伴い設置された「名古屋空港将来構想検討会議」では、地域振興策として空港の活用とあわせて様々な地域振興策を展開する提案をしていますが、この都市計画道路は地域振興策を図る上でもっとも重要な路線であります。

また、この都市計画道路の事業用地地権者については、協力いただける状況にもかかわらず、事業予算が少なく用地買収もままならない状況であります。このようなことでは、地権者を初め、地域住民の不信感が募るばかりであります。

このような状況でありますので、道路財源を確保することが急務と考えています。今後、道路行政を円滑に進めるためには安定的に道路財源を確保していただくことが重要と考えておりますので、道路財源の確保にご努力をお願いします。

○現状

本町は、名古屋市の北側に隣接し名古屋市の中心部より北へ10km、濃尾平野のほぼ中央に位置しており、南北3.2km、東西に2.7km、面積が6.19Km²の町であります。

町内には県営名古屋空港や名古屋市中心卸市場北部市場が立地しており交通と流通の要衝であり、南北には名古屋市と富山市を結ぶ重要幹線道路の一般国道41号、東西には主要地方道春日井稲沢線が東西に通っております。

こうした幹線道路の交通渋滞を避けるため、町道に迂回する車両が多く、年々維持修繕費が増加傾向にあります。

また、町内の道路は狭隘な道路が多く歩道整備を行っていない路線が残っている。

○課題

- ・ 車両の増加により道路の痛みが早く年々維持修繕費が増加傾向となっている
- ・ 歩道整備済みの路線の中には、歩道幅員が十分確保されていない路線あります。また、歩道整備をしていない路線も多くあり、今後、これらの路線を整備する必要がある。

これまで、道路整備は車両の通行を優先して整備してきたが、今後は人にやさしい道路整備および安全安心なまちづくりを基本にした道路整備を行うとともに、今後高齢化が進み老人人口が増加するとともに、歩行者や自転車による事故等が増加すると思われますので、歩行者や自転車が安全に通行できる歩道空間を確保し、交通弱者である高齢者や子供を交通事故から護る必要がある。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ④

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

愛知県豊山町

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
少子高齢化社会 に対応した道路 整備	交通弱者である老人および子供を交通事 故から護るための交通安全施設整備やバ リアフリー化の推進	交通事故(人身事故)の減少により 住民の安全が確保される。	